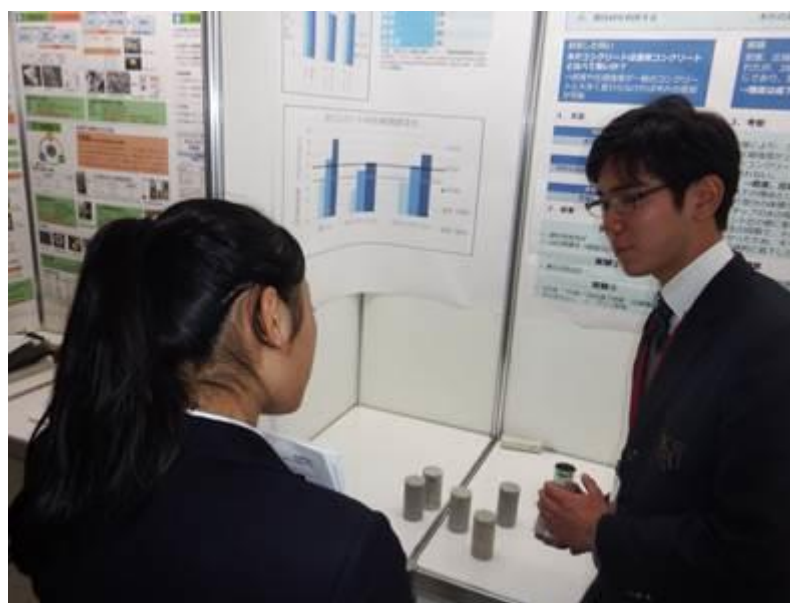
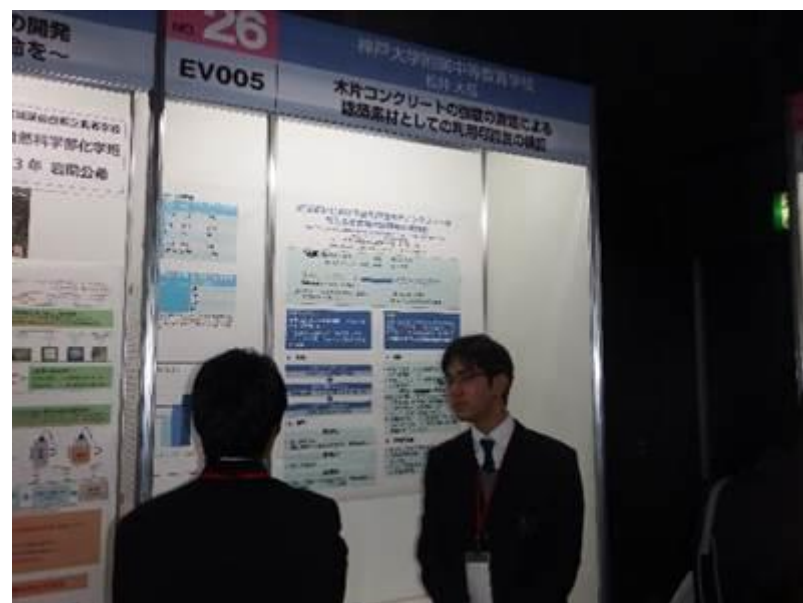


2016 年 12 月 10 日 (土) ~12 月 11 日 (日)

震災・復興とリスクマネジメント () 国際都市神戸と世界の文化 () 提言：国際紛争・対立から平和・協調へ () グローバルサイエンスと拠点都市神戸 (○)
その他 ()

第 14 回高校生科学技術チャレンジ(JSEC2016)出場

[概要] グローバルアクションプログラム「課題研究成果発表」の一つとして、朝日新聞社・テレビ朝日主催の高校生科学技術チャレンジに課題研究の内容を応募したところ、6 年生松井くんがファイナリストに選定され、12 月 10 日 (土)・11 (日) に日本科学未来館で行われた最終審査会に出場しました。ファイナリストとして「木片コンクリートの強度の測定による建築素材としての利用可能性の検証」との主題で堂々の発表をし、優等賞を受賞しました。



一般公開されたプレゼンテーションの様子です。

ファイナリスト同士や OB と交流も深めました。

松井くんのコメント：2 日間の最終審査では 1 日 10 人程度の審査員それぞれと 15 分間研究について議論する。彼らは研究結果の詳細だけでなくその研究の社会的意義にも重点を置いて問うてくる。発表を重ねる度に自分の研究への理解がより深まり、質の高い議論をすることができた。同年代の到底敵うはずもない研究を目の当たりにしたが、やはり良い研究者は、自分の研究に自信を持っている。実験量や研究機関が及ばなくとも、「研究」の素養はこの学校で十分に学べ、対抗しうると実感した。